



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アサンテ
 コード番号 6073 URL <http://www.asante.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 宗政 誠
 (氏名) 飯柴 正美

TEL 03-3226-5511

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,149	6.5	785	△7.8	780	△7.9	521	△5.1
28年3月期第1四半期	3,897	5.3	852	5.2	847	4.9	549	10.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	42.24	—
28年3月期第1四半期	44.49	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	14,460	10,386	71.8
28年3月期	14,025	10,359	73.9

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 10,386百万円 28年3月期 10,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	23.00	—	23.00	46.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,078	9.9	1,575	△3.9	1,589	△3.8	1,057	△1.6	85.66
通期	14,470	9.0	2,167	△7.1	2,174	△7.1	1,417	△4.6	114.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	12,341,900 株	28年3月期	12,341,900 株
29年3月期1Q	68 株	28年3月期	68 株
29年3月期1Q	12,341,832 株	28年3月期1Q	12,341,843 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、円高による企業収益悪化懸念と株価低迷による消費マインド悪化により、先行き不透明な状況が続いております。

当社市場におきましては、既存家屋の長寿命化と保全に関する意識の高まりが、白蟻防除や地震対策を主軸とした当社事業にフォローとなっているものの、消費マインド低迷の影響を受け、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような状況下において、当社は人員の増強に努めるとともに、CM、新聞折込、WEB媒体等を駆使した販促活動を展開して、白蟻防除及び関連サービスの販売に努めました。

この結果、売上高は前年同期比251百万円増(6.5%増)の4,149百万円となりました。

損益面では、退職給付費用が前年同期比94百万円増加したほか、人員増に伴う労務費、人件費の増加や広告宣伝費の増加等により、営業利益は同66百万円減(7.8%減)の785百万円、経常利益は同66百万円減(7.9%減)の780百万円、四半期純利益は同27百万円減(5.1%減)の521百万円となりました。

(経営成績に関する特記事項)

当社の業績(特に利益)は、第2四半期累計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、白蟻防除関連の受注件数が増加するためであります。この季節的変動により、四半期会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産は、前期末比435百万円増加して14,460百万円となりました。主な要因は、売掛金の増加等によるものです。

負債は、前期末比407百万円増加して4,073百万円となりました。主な要因は、賞与引当金や未払金の増加等によるものです。

純資産は、前期末比27百万円増加して10,386百万円となりました。主な要因は、四半期純利益の計上と剰余金の配当によるものです。

この結果、自己資本比率は71.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は今後も着実に、新規営業エリアの開拓、既存エリアの深耕による業容拡大に努めてまいります。

上半期においては、平成28年8月公開の映画「ゴーストバスターズ」とタイアップしたPR活動等によって認知度を高め、新規顧客開拓の効率向上を図ってまいります。また、人員の増強については、引き続き採用効率の向上と教育体制の拡充に取り組んでまいります。

売上原価、販売費及び一般管理費については、前期に発生した従業員の退職率の低下に伴う退職給付債務の増加と年金資産の運用利回り悪化に伴う数理計算上の差異等の合計404百万円(前期比377百万円増)の全額を、今期の退職給付費用として計上いたします。

このような状況を踏まえ、通期の総売上高は前期比1,196百万円増(9.0%増)の14,470百万円、営業利益は同164百万円減(7.1%減)の2,167百万円、経常利益は同165百万円減(7.1%減)の2,174百万円、当期純利益は同67百万円減(4.6%減)の1,417百万円と予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期累計期間における、四半期財務諸表への影響は軽微であります。

(2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,156,713	6,066,892
売掛金	1,796,180	2,307,639
製品	60,512	56,280
原材料及び貯蔵品	135,882	143,620
その他	278,777	377,807
貸倒引当金	△179	△230
流動資産合計	8,427,886	8,952,008
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,712,210	1,690,976
土地	2,952,605	2,952,605
その他(純額)	202,733	197,146
有形固定資産合計	4,867,549	4,840,728
無形固定資産	39,712	40,778
投資その他の資産		
その他	742,026	678,403
貸倒引当金	△51,407	△51,141
投資その他の資産合計	690,618	627,262
固定資産合計	5,597,880	5,508,770
資産合計	14,025,766	14,460,778
負債の部		
流動負債		
買掛金	289,665	327,006
短期借入金	70,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	412,788	383,290
未払法人税等	489,640	351,871
賞与引当金	255,948	420,677
その他の引当金	—	15,000
その他	894,776	1,260,635
流動負債合計	2,412,818	2,918,480
固定負債		
長期借入金	619,280	542,258
役員退職慰労引当金	488,226	492,532
資産除去債務	66,791	66,620
その他	79,456	54,031
固定負債合計	1,253,754	1,155,441
負債合計	3,666,572	4,073,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,156,410	1,156,410
資本剰余金	856,410	856,410
利益剰余金	8,346,466	8,374,129
自己株式	△92	△92
株主資本合計	10,359,194	10,386,857
純資産合計	10,359,194	10,386,857
負債純資産合計	14,025,766	14,460,778

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	3,897,493	4,149,117
売上原価	1,087,020	1,143,798
売上総利益	2,810,472	3,005,319
販売費及び一般管理費	1,958,448	2,219,574
営業利益	852,023	785,745
営業外収益		
受取利息	292	180
受取手数料	395	379
売電収入	614	708
その他	966	344
営業外収益合計	2,269	1,612
営業外費用		
支払利息	2,904	2,499
支払手数料	2,434	2,434
その他	1,568	1,895
営業外費用合計	6,907	6,829
経常利益	847,386	780,528
税引前四半期純利益	847,386	780,528
法人税、住民税及び事業税	355,038	323,537
法人税等調整額	△56,758	△64,344
法人税等合計	298,280	259,192
四半期純利益	549,105	521,336

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。